

安全就業だより

(社)小郡大刀洗広域シルバー人材センター
安全就業委員会発行
会員ニュース第3号
(平成22年6月)



5月後半は涼しい日が多く、屋外作業では比較的作業しやすかったようです。良い季節は束の間、これからの酷暑を思うと、今年も無事に夏場を乗り切れるかちょっぴり不安を感じます。梅雨の合間の晴れた日は、熱中症にも気をつけましょう。気温がさほどなくても湿度の高い日は、注意が必要です。適度な休憩と水分補給を忘れずに！

連続無事故日数(6/15現在)

傷害事故	199日
賠償責任事故	403日
交通事故(車両)	181日

安全就業促進大会には必ずご参加ください

平成22年7月2日(金)

13時30分~16時30分

於)生涯学習センター セタホール

6月25日(金)までに、所属の地域班長さんへ出欠の連絡をしてください。事務局ではなく班長さんへお願いします。

当日の就業は原則としてお休みにして、全会員さんにご参加をお願いしております。昨年度の参加人数は200名でしたが、全会員数の半分以下であったことから、県連合会からも「もっと参加会員を増やす努力をするように」と指導がありました。

今年度から会議、講習会等の参加要請が厳しくなったと感じていませんか？事務局では、これまでの参加者集約の方法を見直しております。班長さんに返事をするようお願いしていても、一部の会員さんは何の連絡もしないようです。仕方なく班長が連絡をすると、「何ね？それ？」との返事。説明をしても「出らんでよかろう」。そんなケースも少なくないようです。まずは、事務局からの配布物(事務局と会員を結ぶ大切なものです!)をきちんと読むこと。そして、全会員がきちんと班長さんに連絡をしていれば、班長は結果を事務局に報告するだけで済みます。誰もが望まないお世話役をしてくださっている班長さんの負担を少しでも減らすよう心がけてください。

また、「就業には行くけど、会議や講習会、行事には出たくない」そう考えている会員さんはいませんか？会議、講習会は就業につくための義務です。特別な事情が無い限り、参加してください。新しく公益社団法人となるシルバー人材センターは、「単なる就業」ではない部分がこれまで以上に求められます。センターの基本理念である「自主」「自立」。受け身でない前向きな姿勢はそのまま安全にも通じるのではないのでしょうか。

7月は安全適正就業強化月間です

7月は全国のシルバー人材センターが「安全適正就業強化月間」として安全強化のために様々な積極的取組みを行います。全国統一スローガンは、『**気のゆるみ 慣れと油断が事故のもと**』

当センターでは、上記安全就業促進大会を月間中の最大の取組みと位置付け、その他、機械・器具の点検、安全パトロールの重点実施、安全のぼり旗の掲揚、ヒヤリハットの報告促進などに取組む予定です。皆さんにお手伝い願うことも多いかと思いますが、ご協力をよろしく願いいたします。

県内で重篤事故発生

5月12日、今年度早くも福岡県内で死亡事故が発生しました。除草就業後、帰宅しない会員を心配した家族が翌日に捜したところ、作業現場から帰る山道の斜面を自転車ごと落ちた模様で、池の中で発見されました。転落時に頭を強打したことが直接の原因と思われます。

まさかのときの被害を少しでも軽減するため、自転車使用時は必ずヘルメットを着用してください。

両面刷りです

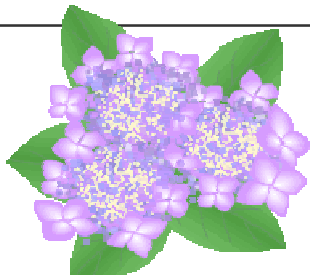
長澤安全就業委員長退任ご挨拶

安全就業委員長の退任に当たり、ご挨拶をさせていただきます。平成18年6月より平成22年5月までの4年間、安全就業委員長として皆様のご協力を得て責任を果たすことができ、心からお礼申し上げます。

振り返りますと、平成19年度に就業途上での死亡事故を含み20件の事故があり、翌平成20年度には就業中の城山公園での死亡事故を含めて17件の事故が発生するという最悪の状況でした。理事長を始め事務局職員、安全就業委員が一丸となって事故のないシルバー人材センターとするため、安全就業基準類及び法面での作業基準等を整えました。一方、平成20年度より安全協力員として小郡、大刀洗の剪定、刈払の各班長を任命して、安全就業委員と一緒に安全に対して強力に指導していただき、事故の削減に効果があったと思っています。

平成21年度より“無事故チャレンジ運動”(7月～10月までの4ヶ月間)を実施し、会員の皆様のご協力をいただき無事故を達成することができました。平成21年度の目標、重篤事故「ゼロ」、前年度総事故件数半減として8件以下を目標に実施、上記に記載した効果により目標を達成できました。安全就業委員長として皆様に感謝しております。

“安全は全てに優先する”を合言葉に自分の健康状態を知って、“自分の安全は自分で守る”ことを自覚していただき、新安全就業委員長のもとで今年度の目標を達成していただくように会員皆様のご協力をお願いして退任の挨拶とします。



長澤会員には、2期4年の間、安全就業委員長として大変ご尽力いただきました。重篤事故が続いたこの期間、委員長としての気苦労も多かったことと思います。本当にお疲れ様でした。

新しい安全就業委員長は16日の安全就業委員会で正式に決定する予定です。次号にて新委員長のご紹介をいたします。

梅雨時の安全対策

～共有物は大事に使いましょう～

睡眠を十分にとって健康管理をしましょう。

衛生面、特に食中毒に気をつけましょう。手洗いは念入りにし、食品の保存に注意してください。

雨により足元が滑りやすくなっています。滑りにくい履物を履き、転倒に注意しましょう。できるだけ法面での作業は避けてください。

脚立の昇降は慎重にしてください。足が滑り転落する事故が毎年のように起きています。設置場所も十分吟味し、脚立が沈むような柔らかい地面は避けてください。

梅雨後半には、雷雨となることが度々あります。特に広い空地や公園などでは、早めに作業を切り上げ避難してください。

残材処理のため公園内を軽トラックで移動時に公園のベンチに接触し、軽トラックを傷つけるという事故が起きています。軽微な事故であったため、今回事故件数にはカウントしませんが、慎重な運転を心がけてください。狭い場所、見通しの悪い場所では、さらに慎重にハンドルを握り他の人に誘導を頼むようにしましょう。

また、公用車を傷付けたときはすみやかに事務局に報告をしてください。センターの車や道具はセンターの財産です。私物と同様に丁寧な取り扱いをお願いします。

機械、器具の整備、管理は安全就業の基本です。

～年に一度、健康診断を受診しましょう～

「健康診断受診確認書」提出にご協力いただきありがとうございました。現在、集計作業をしておりますので、まとめ次第皆さんにご報告いたします。

6月からは、市町で特定健康診査が実施されます。対象者は受診もれのないようご注意ください。

